

平成14年度事務事業評価表

課長	担当

担当	総務部	安全安心課	内線等	1904
----	-----	-------	-----	------

事業コード		事務事業名	交通安全施設設置事業		
根拠法令等	蒲郡市交通安全条例	A法令	B条例	C規則	Dその他 Eなし

総合計画での位置付け

基本目標

施策名

健康で安心して暮らせるまちづくり	交通安全
------------------	------

事務事業の内容

対象	蒲郡市民のために
手段	交通危険箇所等に交通安全施設を設置することによって
想定する成果	安全なまちづくりを図る。

事業の概要

(千円)

項目	平成13年度実績	平成14年度実績	平成15年度計画
道路照明灯	新設・建替 11基	新設・建替 8基	新設 6基
道路反射鏡	新設・建替・移設 28基	新設・建替・移設 14基	新設 15基
道路区画線	1,532m	1,177m	3,000m

成果指標

成果指標名	要望達成率	
成果指標の説明	設置数 / 設置要望数 × 100	

事業の進捗状況

(一般会計)

(千円)

		平成13年度決算	平成14年度決算	平成15年度予算
成果指標	計画	-	-	85.0%
	実績	81.5%	77.2%	-
成果指標	計画			
	実績			
事業費	事業費	8,282	6,776	8,471
	人件費	2,507	4,131	2,526
	(人数)	0.3	0.5	0.3
	合計	10,789	10,907	10,997
財源内訳	国			
	県	257	607	187
	市債			
	その他			
	一般財源	10,532	10,300	10,810

事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	2	2	地元要望等により設置することにより安全性が向上する。
経済効率性	2	2	安全施設整備には経済効果の高いものと低いものがある。
事務効率性	2	2	要望箇所の調査や協議および許可が必要である。
必要性	3	3	安全対策として毎年、多数の要望がある。
小計	9 / 12 満点中	9 / 12 満点中	
市民参加度	3	3	安全施設の活用により市民生活の安全性が向上する。
合計	12 / 15 満点中	12 / 15 満点中	
総合評価	B	B	地元要望等により設置しているが、住民の事故防止および安全意識の向上になつている。

これまでに実施した改善点

施設の安全点検を交通指導員及び交通安全地区推進協議会にもお願いした。

今後改善すべき点

予算の活用として、多数の要望の中から効果の高いところを選択する。

平成16年度予算に反映する項目

予算としては、道路反射鏡や水銀灯を自立設置で要望しているが、電柱共架を申請して費用を下げ多数の要望に対応をする。

組織、人員に関する提言

各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成14年度事務事業評価表

課長	担当

担当	総務部	安全安心課	内線等	1904
----	-----	-------	-----	------

事業コード		事務事業名	交通指導員設置事業		
根拠法令等	交通指導員の委嘱および服務等に関する規程	A 法令	B 条例	C 規則	D その他
					E なし

総合計画での位置付け
基本目標

施策名

健康で安心して暮らせるまちづくり	交通安全
------------------	------

事務事業の内容

対象	蒲郡市民のために
手段	交通指導員を配備し保育園児・小学生の交通安全指導を行うことにより
想定する成果	保育園児・小学生に対する交通安全の普及を図る。

事業の概要

項目	平成13年度実績	平成14年度実績	平成15年度計画
指導員数	9人	9人	9人
1人当たりの報酬年額	1,392,000	1,392,000	1,392,000
一人当たりの年間勤務日数	222.7日	219.8日	

成果指標

成果指標名	一人当たりの平均勤務日数
成果指標の説明	一人当たりの平均勤務日数

事業の進捗状況 (一般会計)

(千円)

		平成13年度決算	平成14年度決算	平成15年度予算
成果指標	計画	-	-	240.0日
	実績	227.0日	219.8日	-
成果指標	計画			
	実績			
事業費	事業費	19,260	21,907	15,305
	人件費	2,507	4,957	2,947
	(人数)	0.3	0.6	0.35
	合計	21,767	26,864	18,252
財源内訳	国			
	県	530	1,558	2,093
	市債			
	その他			
	一般財源	21,237	25,306	16,159

事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明(問題点)
達成度	3	3	登下校時および学校での交通安全教室で園児、小学生に交通安全指導ができた。
経済効率性	2	2	交通事故の減少は、多項目の経済効果がある。
事務効率性	2	2	報償費等の労務管理に精通する必要がある。
必要性	3	3	園児、小学生の交通事故防止には、通学路上の交通安全教育の指導は必要である。
小計	10 / 12 満点中	10 / 12 満点中	
市民参加度	2	2	交通安全地区推進協議会などで市民の意見を聞いている。
合計	12 / 15 満点中	12 / 15 満点中	
総合評価	B	B	校区内の幅広い市民に交通安全の普及をしており、校区内の行事にも参加要望があるので活動内容を充実したものにす。

これまでに実施した改善点

定年退職者の補充として若い職員を採用した。報酬等の支払いを振り込み処理にした。

今後改善すべき点

交通安全知識を得る研修により多くの交通指導員を参加させる。

平成16年度予算に反映する項目

県費補助金の継続確保に努める。

組織、人員に関する提言

各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成14年度事務事業評価表

課長	担当

担当	総務部	安全安心課	内線等	1904
----	-----	-------	-----	------

事業コード		事務事業名	防犯灯設置事業		
根拠法令等	防犯灯設置に関する取扱基準	A 法令	B 条例	C 規則	D その他
					E なし

総合計画での位置付け

基本目標

施策名

健康で安心して暮らせるまちづくり	防犯
------------------	----

事務事業の内容

対象	蒲郡市民のために
手段	夜間における犯罪を未然に防止するため電柱等に防犯灯を取り付けることによって
想定する成果	夜間犯罪の発生防止を図る。

事業の概要

項目	平成13年度実績	平成14年度実績	平成15年度計画
新設	93灯	90灯	100灯
取替	302灯	80灯	-
年度末現在総数	4,910灯	5,032灯	-

成果指標

成果指標名	要望達成率
成果指標の説明	設置数 / 設置要望数 × 100

事業の進捗状況 (モーターボート競走特別会計)

(千円)

		平成13年度決算	平成14年度決算	平成15年度予算
成果指標	計画	-	-	90.0%
	実績	86.1%	83.9%	-
成果指標	計画			
	実績			
事業費	事業費	13,556	5,246	2,583
	人件費	1,253	1,652	1,263
	(人数)	0.15	0.20	0.15
	合計	14,809	6,898	3,846
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	14,809	6,898	3,846

事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明(問題点)
達成度	2	2	市民に夜間における安全で安心な生活環境の向上をさせる。
経済効率性	2	2	防犯灯設置については、1台38千円程度で済むが設置数が増えると電気料補助金の増加が問題となる。
事務効率性	2	2	要望箇所の調査やN T T等に対する許可申請必要である。
必要性	2	2	夜間における犯罪防止のため効果のあるところに設置する。
小計	8 / 12 満点中	8 / 12 満点中	
市民参加度	3	3	地元総代要望により取り付け場所を選定している。
合計	11 / 15 満点中	11 / 15 満点中	
総合評価	B	B	夜間の犯罪の増加が心配されており、地元要望にこたえた安全で安心生活環境が必要である。

これまでに実施した改善点

旧型20wからより明るい30wのものに平成6年度から順次取替えをした。

今後改善すべき点

新設基準を見直し、地域住民の要望に迅速な対応ができるようにしたい。

平成16年度予算に反映する項目

組織、人員に関する提言

各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載